

目標1【意欲ある人材の確保・育成】

施策の方向

- UIターン希望者の移住就業の促進
- 現地における移住就業者の定住支援
- 幹部船員、担い手に必要な技術の取得支援
- 青年漁業者や女性グループの活動促進

主な取り組み

・「いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC)」や漁業就業支援フェアを活用して石川県の漁業の魅力を発信し、UIターン希望者などの移住就業を促進します。

・漁業の現場や漁村の暮らしを体感できる現地見学会の開催や就業生活アドバイザーの配置による移住就業後のフォローアップを行い、新規就業者の確保に努めます。

・漁業者のスキルアップを目的とする「わかしお塾」の拡充や漁業士育成講習会の開催により、地域のリーダーとして活躍できる漁業者を育成します。



漁業就業相談



鮮度保持技術の講習会



女性グループ交流会

目標2【水産業の収益性の向上】

施策の方向

- 漁労支出の削減
- 地域の実情に応じた経営多角化モデルの普及
- 新たな養殖対象種の導入などによる年間を通じた収入の確保
- 海洋環境の変化に対応し得る養殖技術の確立
- 里山里海の魅力を提供する「石川型スローツーリズム」の推進

主な取り組み

・国制度の活用による漁船の更新に対する支援や漁場位置の予測技術を活用した操業の効率化を進めます。

・新たな養殖対象種の導入による複合飼育技術を確立し、年間を通じた収入や雇用の確保を図ります。

・「石川型スローツーリズム」の推進により漁村地域に人を呼び込み、漁業を中心とした多様な収入源の確保につなげます。



LED集魚灯の導入試験



新たな養殖対象種の開発
(能登とり貝)



定置網漁の見学